

ATO夢通信

5月 毎月
May



令和元年5月13日(月)

呉市立安登小学校だより
呉市安浦町安登西五丁目7-19
Tel 0823(84)2264 FAX (84)2520
e-mail atos@kure-city.jp
http://www.kure-city.jp/~atos/

学校教育目標
「ふるさとを愛し、よりよい未来の創り手となる児童生徒の育成」
～『笑顔』と『元気』日本一の学校～

平成から令和へ

今年の連休はいつもより少し長いお休みになりましたが、連休明けの子どもたちは笑顔いっぱい、元気いっぱい、また学校に戻ってきました。

時代も平成から令和に移りました。新しい時代のスタートです。
子どもたちには、朝会で、令和という時代を皆さんの力で素晴らしい時代にしていこうと話しました。「令和」という新元号は、日本最古の歌集である「万葉集」から採用されたとのことです。
首相官邸で発表された、新年号「令和」の意味をご紹介します。

春の訪れを告げ、
見事に咲き誇る梅の花のように、
一人ひとりが明日への希望とともに、
それぞれの花を大きく咲かせることができる、
そうした日本でありたいとの願いを込め、決定した。



子どもたちが、明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせてほしいと思いを込めながら今後も指導してまいります。
校長 畠藤 邦子[参考: <https://www.nikkei.com>]

授業参観・学級懇談会・学校総会及びPTA総会へのご参加 ありがとうございました

4月26日(金)今年度第1回目の授業参観等がありました。お忙しい中、多数の保護者の皆様にご参加いただきありがとうございました。1年生にとっては、小学校生活初めての参観日でも緊張していたようでした。学級懇談会の時間が十分ではなかったかと思いますが、担任ともども保護者の皆様と直接お話ができ、とても有意義な時間となりました。ありがとうございました。

また、PTA総会では新役員様の紹介もありました。様々な行事に向けて、話し合いを重ねたり準備をしたりなど大変ご苦勞をおかけすると思いますが、子ども達のより良い成長のため、どうぞご協力をよろしくお願いいたします。



《お知らせ》
5月25日(土)
8:45~12:00
安登小運動会



「1年生をむかえる会」でみんななかよし!

4月23日(火)「1年生をむかえる会」をしました。目的は「1年生と仲良くなり安登小を好きになってもらうため」です。レクリエーションでは、みんなが楽しめるように6年生がアイデアを出し、「安登小クイズ」と「バクダンゲーム」をしました。「ゲーム」では、音楽に合わせて、バクダンに見立てたボールをとなりの友達に回していき、止まった所の人が「好きな食べ物」や「好きな遊び」などを紹介しました。ハラハラしながら、笑顔でみんな楽しくできました。1年生さん、安登小を好きになってくれたかな?



交通安全教室での学びを生かしましょう!

4月19日(金)警察署や交通安全協会の方に来ていただき、1・2年生が交通安全教室をしました。実際に安登駅前の横断歩道を渡りながら、信号機の見方や横断歩道の渡り方をしっかりと学びました。自分の命をしっかりと守っていききたいものですね。



郷土を愛する

No. 1

「南(みなみ)薫造(くんぞう)」
【1883(明治16)年~1950(昭和25)年】
ものへのまなざし
人へのまなざし
風景へのまなざし



南薫造の生家アトリエを改修し昭和60年(1985)に安浦町歴史民俗資料館(南薫造記念館)として開館。



南薫造は、1883(明治16)年7月に安浦町内海で生まれ、明治・対象・昭和を通じて制作活動を続け、多くのすぐれた作品をのこした洋画家です。

1902(明治35)年、19才のとき、東京美術学校西洋画科(現 東京藝術大学)に入学し、岡田三郎助の教室で学び、1907(明治40)年、24才のとき、イギリスに留学しました。

帰国後、文展で5回入賞し、中央画壇へのデビューを果たします。その後も精力的に活動を続け、母校である東京美術学校の教授となり後輩の指導にあたりました。

1944(昭和19)年、61才のとき、戦災を避け、郷里である安浦町内海に疎開し、晩年は、瀬戸内海を中心に絵を描きました。1950(昭和25)年、66才でこの世を去りました。

明るく温和で情感豊かな絵を描き続けるとともに、多くの芸術家との交流を通じて、日本の近代洋画の発展に大きく貢献した人です。

南薫造記念館には多くの作品が展示されています。安浦の自然を感じることができる作品も多々あり、温かい気持ちになります。

[参考資料、写真提供: 安浦歴史民俗資料館(南薫造記念館)リーフレット、記念館内展示資料]

今年度から、さらに「郷土(ふるさと)を愛する」取組を充実させてまいります。今回から、郷土(呉市、安浦町、安登)に関わることを紹介します。親子で郷土について話をしてみませんか。